

データ集

目 次

①人口

■総人口の将来見通し	6
■年齢層別人口割合の将来見通し	7
■人口動態	7

②コミュニティ

■地区コミュニティ協議会・自治会	8
■高齢化率50%以上の地区コミュニティ協議会	8
■高齢化率50%以上の自治会（ゴールド集落）	9

③行政

■薩摩川内市定員適正化方針に対する職員数の推移	10
-------------------------	----

④財政

■歳入（一般会計）	10
■歳出【目的別】（一般会計）	11
■歳出【性質別】（普通会計）	12
■市債残高（普通会計）	13
■薩摩川内市の財政指針の推移	13
■H20年度の主な自治体の指標	14
■財政健全化判断比率	14

⑤医療・福祉

■死因別死亡数	15
■がん検診の受診状況	15
■医療施設数，病床数及び医師数	16
■医療業務等従事者数	16
■人口千人当たり病院数，病床数	16
■前期・後期高齢者数	17

■老人保健法の医療給付状況	17
■後期高齢者医療の給付状況	17
■介護保険認定者数の推移（1・2号合算）	18
■介護保険の給付状況	18
■身体障害者手帳・療育手帳所持者数	18
■身体障害者手帳所持者数（地域別）	18
■療育手帳所持者数（地域別）	19
■身体障害者更生援護施設・知的障害者援護施設入所者数	19
■生活保護世帯数及び扶助額	19
■扶助別生活保護費	19
■民生委員の活動状況	20

⑥子育て支援

■保育所入所待機児童数	20
■子育てに対する不安感・負担感	21
■家庭児童に関する種別ごと相談件数	21
■地域子育て支援センター参加数	21
■病児保育利用者数	21

⑦教育・文化

■園児・児童及び生徒数の推移	22
■講座及び学級の開設状況	22
■図書館の利用者数，貸出冊数	22
■歴史資料館等の利用者数	23
■指定文化財一覧	23
■公共体育施設等利用者数	30

⑧消防・防災・環境

■火災出場件数	32
■救急出動件数	32
■犯罪の発生件数と検挙数	32
■交通事故件数	33
■交通事故発生件数及び死傷者数	33
■自主防災組織率	33

■環境衛生（ごみ収集状況）	34
■生活排水処理率	34
■水道の普及率	34

⑨商工業

■商業の事業所数等	35
■産業中分類別年間商品販売額	35
■工業の事業所数等	36
■産業中分類別製造品出荷額	36
■産業・経済指標	37
■産業別就業者数	37
■商店の概況	37
■業種別製造品出荷数	38
■川内港輸移出入貨物数量（輸移出）	38
■川内港輸移出入貨物数量（輸移入）	39
■川内港外貿コンテナ取扱数	39

⑩観光産業

■観光入込客数（観光客数＋宿泊客数）	40
■薩摩川内市の知名度	40

⑪農林水産業

■農家数（販売農家）	41
■専業兼業別農家数	41
■年齢別就業人口（販売農家）	41
■経営耕地面積（販売農家）	42
■主要農産物・果樹収穫量	42
■家畜家きん飼養戸数と飼養頭羽数	42
■水揚高	43
■漁獲物水揚高	43
■漁業経営体数	43
■間伐面積と木材価格	44
■利用地別林野面積	44
■特用林産物生産高	44

⑫建設

■市営住宅管理戸数	4 5
■都市公園	4 5
■道路整備状況	4 6
■都市計画道路の整備	4 6

⑬公共交通機関

■九州新幹線，肥薩おれんじ鉄道の利用状況（川内駅利用者）	4 7
■肥薩おれんじ鉄道の乗降客数	4 7
■巡回バス利用状況	4 8
■甌島航路利用者数	4 8

はじめに

本市の現状を把握するため、特に着目しなければならない『①人口、②コミュニティ、③行政、④財政、④コミュニティ、⑤医療・福祉、⑥子育て支援、⑦教育・文化、⑧消防・防災・環境、⑨商工業、⑩観光産業、⑪農林水産業、⑫建設、⑬公共交通機関』に関する事項について調査を行いました。

①人口

国立社会保障・人口問題研究所が公表した「市区町村別推計人口(平成 20 年(2008 年)12 月推計)」によると、2035 年時点で 2005 年と比較した場合、我が国全体で人口増加の市区町村数は 8.1%にとどまり、64%の自治体は人口が 2 割以上減少し、特に 16.6%では 4 割以上減少すると予測されています。

鹿児島県においても、県全体の人口が、2005 年の 1,753,179 人が 2035 年には 1,388,852 人(推計値)で、2005 年比の 79.2%となると予測されています。

また、本市が平成 20 年度(2008 年度)に実施した人口推計では、2010 年の本市人口は 99,237 人、2015 年には 96,314 人と推計されています。

年齢層別人口割合については、本市推計によると、2010 年の 65 歳以上人口割合は 26.5%、2015 年には 28.7%と推計されています。

人口動態については、自然動態及び社会動態共に減少傾向にあります。

■総人口の将来見通し

	H12 年 2000 年	H17 年 2005 年	H22 年 2010 年	H27 年 2015 年	H32 年 2020 年	H37 年 2025 年	H42 年 2030 年	H47 年 2035 年
総人口 (現総合計画)	105,464 (実績)	102,370 (実績)	100,460 (推計)	97,905 (推計)	—	—	—	—
総人口 (H20 推計)	105,464 (実績)	102,370 (実績)	99,237 (推計)	96,314 (推計)	93,168 (推計)	89,754 (推計)	86,251 (推計)	—
目標値 (総合計画)	105,464 (実績)	102,370 (実績)	—	102,000	—	—	—	—
【参考値】 国立社会保 障・人口問題 研究所による 調査	105,464 (実績)	102,370 (実績)	98,811 (推計)	95,126 (推計)	91,053 (推計)	86,789 (推計)	82,521 (推計)	78,187 (推計)

(資料:企画政策課)

■年齢層別人口割合の将来見通し

(単位:人, %)

	H12年 2000年	H17年 2005年	H22年 2010年	H27年 2015年	H32年 2020年	H37年 2025年	H42年 2030年
総人口	105,464	102,370	99,237 (推計)	96,314 (推計)	93,168 (推計)	89,754 (推計)	86,251 (推計)
0～14歳	16.3%	15.1%	14.9%	14.8%	14.5%	13.8%	13.2%
15～64歳	59.5%	58.9%	58.6%	56.5%	54.2%	53.1%	52.5%
65歳以上	24.3%	25.9%	26.5%	28.7%	31.4%	33.1%	34.3%

(資料:企画政策課)

■人口動態

(単位:人)

	自然動態			社会動態		
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減
H17年	952	1,170	△ 218	4,035	4,775	△ 740
H18年	1,034	1,194	△ 160	4,126	4,688	△ 562
H19年	1,036	1,196	△ 160	4,051	4,674	△ 623
H20年	940	1,185	△ 245	3,986	4,404	△ 418

(資料:企画政策課)

②コミュニティ

本市では、過疎化・高齢化により、集落機能の維持・存続が危ぶまれる集落(いわゆる「限界集落」と呼ばれる地域)のことを、本市独自の呼称として“ゴールド集落”といいます。

地域コミュニティの衰退が懸念される集落においても、人生経験豊かな高齢者が相互扶助を維持しつつ、集落外の市民との交流などの多様な日常生活によって、再び活力と豊かさを感じられる地域づくりが必要です。

■地区コミュニティ協議会・自治会(H21年4月1日現在)

(単位:人)

地域別 区分	地区数	自治会数	規模別(世帯数)				
			1～50	51～100	101～150	151～200	201～
川内	19	326	185	79	31	9	22
樋脇	5	91	84	7			
入来	5	71	65	6			
東郷	5	43	31	8	2	2	
祁答院	5	28	13	14	1		
里	1	5		1	3	1	
上甑	1	7	2	2	1	1	1
下甑	6	15	7	4	1	2	1
鹿島	1	7	5	2			
計	48	593	392	123	39	15	24

(資料:コミュニティ課)

■高齢化率50%以上の地区コミュニティ協議会 (H21年4月1日現在)

No	地域	地区コミ	高齢化率
1	下甑	内川内	82.98%
2	下甑	西山	59.46%
3	川内	寄田	56.95%
4	東郷	藤川	55.84%
5	川内	西方	55.67%
6	川内	吉川	52.57%
7	上甑	上甑	51.78%

(資料:コミュニティ課)

■高齢化率50%以上の自治会(ゴールド集落)

(H21年4月1日現在)

No	自治会	地区	高齢化率	No	自治会	地区	高齢化率
1	平田	樋脇	91.67%	42	都合	陽成	55.32%
2	後迫(内川内)	内川内	91.67%	43	上大迫	陽成	55.00%
3	高牧	永利	78.57%	44	上之原	樋脇	54.84%
4	大久保	藤川	77.19%	45	永野段	隈之城	54.76%
5	下村	樋脇	76.92%	46	山ノ口	寄田	54.76%
6	矢立	黒木	76.47%	47	小川	城上	54.72%
7	長野上	大馬越	75.00%	48	上野下	野下	54.35%
8	津田	藤川	75.00%	49	宮崎南住宅	隈之城	54.17%
9	前迫(内川内)	内川内	73.91%	50	伊勢美山	湯田	53.97%
10	本俣	藤川	73.33%	51	菖蒲ヶ段	藤本	53.85%
11	上	西山	69.51%	52	内門	湯田	53.52%
12	鳥丸上	鳥丸	67.44%	53	中武	上手	53.45%
13	長野	吉川	66.67%	54	太平橋三丁目	川内	53.33%
14	上牛鼻	野下	66.67%	55	杉馬場	樋脇	53.33%
15	下牛鼻	藤本	66.67%	56	古里	山田	53.10%
16	瀬尾	青瀬	66.67%	57	松岡	陽成	52.94%
17	湯之元	湯田	66.23%	58	役田	八幡	52.81%
18	網津中	水引	65.38%	59	中山	大馬越	52.38%
19	浜田	水引	65.38%	60	新田	寄田	52.27%
20	下町	西方	65.33%	61	山ノ口	南瀬	52.24%
21	天神	寄田	65.22%	62	松山団地	市比野	52.17%
22	宇都川路	吉川	65.00%	63	井上	水引	52.00%
23	桑之浦	上甌	64.18%	64	八重	八重	51.85%
24	中	黒木	62.96%	65	水戸	八重	51.52%
25	浦小路	西方	62.24%	66	高貫	隈之城	51.47%
26	西川内	八幡	61.97%	67	下	西山	51.46%
27	上甌町江石	上甌	61.67%	68	宇都	水引	51.43%
28	上野	寄田	61.29%	69	堀	藤川	51.43%
29	中津俣	藤川	61.11%	70	下之段	吉川	51.35%
30	瀬上	上甌	60.73%	71	向江園	南瀬	50.91%
31	小麦川	峰山	60.00%	72	5区	鹿島	50.88%
32	城ヶ原	南瀬	59.46%	73	滝間	上手	50.79%
33	池ノ段	寄田	58.97%	74	皿山	平佐西	50.00%
34	砂岳	水引	58.82%	75	瀬戸	平佐東	50.00%
35	三田	湯田	57.73%	76	東手	水引	50.00%
36	西上手	水引	57.14%	77	小田	滄浪	50.00%
37	十原	寄田	57.14%	78	白浜	峰山	50.00%
38	向江原	南瀬	57.14%	79	小豆迫	大馬越	50.00%
39	土川	寄田	56.10%	80	舟越	朝陽	50.00%
40	前向	寄田	55.81%	81	浜	子岳	50.00%
41	川底上	水引	55.77%				

(資料：コミュニティ課)

③行政

平成17年9月に「薩摩川内市定員適正化方針」を策定し、職員数の適正管理に努めてきました。

しかしながら、本市を取り巻く情勢は依然として厳しい状況が続いていることから、今後も引き続き、定員の適正管理に積極的に取り組んでいく必要があります。

■薩摩川内市定員適正化方針に対する職員数の推移(各項目上段は方針、下段は実数)

(単位:人)

区 分		H16.10	H17.4	H18.4	H19.4	H20.4	H21.4
職員数 (各年度4/1現在)	方針	1,366	1,347	1,317	1,287	1,237	1,187
	実績	1,366	1,347	1,313	1,284	1,249	1,210
方針比		0	0	△4	△3	12	23

前年度退職者数	方針			40	40	60	60
	実績		29	40	47	45	49
新規採用者数	方針			10	10	10	10
	実績		5	6	11	10	10
中途採用者・ その他増員数	方針						
	実績		5		7		
対前年増減数	方針			△30	△30	△50	△50
	実績		△19	△34	△29	△35	△39
合併時比較(累計)			△19	△53	△82	△117	△156

※太枠内が薩摩川内市定員適正化方針の期間

(資料:行政改革推進課)

④財政

本市では、中長期財政運営指針(平成16年11月9日策定:平成19年10月12日改定)を策定し、持続可能な財政運営を図る目標指標を定め、財政運営を図ってきました。

■歳入(一般会計)

歳入決算額は市税等に係る収納率の向上策や遊休資産(土地)の売却など歳入予算確保策を図ることにより、500億円の水準で推移しています。

内訳をみると、地方交付税が約3割、市税が約2割を占めており、また、平成20年度では地方公共団体が自主的に収入する市税や使用料などの自主財源の比率は36.3%であり、地方交付税や国・県支出金などの依存財源の比率が大きい状態です。

今後、地方交付税のうち普通交付税は市町村合併による特例措置の期間が終了することに伴い大幅に減額となる見込みであるため、歳入決算額にも多大な影響を及ぼすことになると考えられます。

(単位：万円)

	H16	H17	H18	H19	H20
歳入合計	6,644,951	5,165,301	4,904,805	4,683,111	4,988,468
市税	1,046,299	1,124,843	1,112,899	1,196,148	1,198,676
地方交付税	1,616,627	1,617,390	1,543,296	1,590,529	1,679,977
その他の歳入	3,982,025	2,423,068	2,248,610	1,896,434	2,109,815
市税構成比(%)	15.7	21.8	22.7	25.5	24.0
地方交付税構成比(%)	24.3	31.3	31.5	34.0	33.7

(資料:財政課)

■歳出【目的別】(一般会計)

歳出決算額は職員の定員適正化計画に基づく職員数の削減や削減目標を持った予算編成を行なうことにより、500億円を下回る結果となっています。

内訳をみると、教育費や公債費は年々減少傾向にあるものの、民生費は年々増加傾向にあり、本市の歳出決算額で最も高い割合となっています。

(単位：万円)

	H16	H17	H18	H19	H20
歳出合計	5,834,829	4,904,440	4,730,472	4,517,137	4,779,104
教育費	470,258	442,683	422,901	373,766	397,384
民生費	889,640	909,073	890,007	927,641	936,718
土木費	859,437	535,128	492,424	407,961	458,497
公債費	912,412	844,903	729,227	720,056	707,848
その他の歳出	2,703,082	2,172,653	2,195,913	2,087,713	2,278,657
教育費構成比(%)	8.1	9.0	8.9	8.3	8.3
民生費構成比(%)	15.2	18.5	18.8	20.5	19.6
土木費構成比(%)	14.7	10.9	10.4	9.0	9.6
公債費構成比(%)	15.6	17.2	15.4	15.9	14.8

※一般会計：福祉・教育・土木などの基本的な施策を行うための会計

教育費：教育委員会、小中学校、社会教育等のすべての教育関係の費用

民生費：福祉等に支出される費用

土木費：公共事業等に支出される費用

公債費：市の借金の元金や利息を支払うための費用

(資料:財政課)

■歳出【性質別】(普通会計)

ア 平成20年度決算では、人件費が20.8%(約2割)を占め、続いて普通建設事業費(17.5%)、公債費(14.7%)及び扶助費(13.7%)が約1割強を占めています。

そのうち、人件費については、職員の定員適正化方針に基づく職員数の削減により年々減少しており、また、公債費についても市債借入額の抑制により年々減少しています。その反面、少子・高齢化社会の到来に伴い扶助費については、年々増加の傾向となっています。

(単位:万円)

	H16	H17	H18	H19	H20
人件費	1,055,386	1,036,046	1,027,986	1,026,289	1,018,253
物件費	595,032	517,844	478,068	493,262	495,815
維持補修費	75,792	104,298	74,621	77,910	88,533
扶助費	556,062	597,973	612,120	649,823	671,344
補助費等	347,689	258,927	241,416	231,298	239,358
公債費	796,418	781,019	737,409	729,595	719,451
繰出金	428,497	401,563	422,537	432,624	460,502
普通建設事業費	151,798	1,013,366	843,996	683,522	852,671
災害復旧事業費	51,287	48,262	103,339	91,995	78,919
その他	269,008	338,197	383,398	258,408	261,647
合 計	5,726,969	5,097,495	4,924,890	4,674,726	4,886,493

※普通会計 : 地方財政統計上統一的に用いられる会計区分

人件費 : 職員に対し勤労の対価、報酬として支払われる一切の経費

物件費 : 人件費、維持補修費、扶助費、補助費等以外の消費的性質の経費の総称

維持補修費 : 地方公共団体が管理する公共用施設等の効用を保全するための経費

扶助費 : 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法等に基づき、非扶助者に対して支出される経費

補助費等 : 様々な団体への補助金、負担金、報償費、寄附金など

公債費 : 地方公共団体が借り入れた地方債の元利償還金及び一時借入金利子の合算額をいう

普通建設事業費 : 道路、橋梁、学校、庁舎等公共用施設の新増設等の建設事業に要する投資的経費

災害復旧事業費 : 降雨、暴風、洪水、地震等により被害を受けた施設を原型に復旧するための経費

(資料:財政課)

イ 類似団体との比較分析(平成20年度決算)

予算編成等を通して、経費全般の徹底的な見直しを進め、歳出構造の転換を図った結果、合併直後に573億円あった財政規模が488億円に減少していますが、類似団体平均(452億円)を大きく上回っています。

類似団体平均と比較すると、人件費、維持補修費、公債費及び普通建設事業費

が特に多額となっており、中でも義務的経費(人件費、扶助費、公債費の合計)が高い水準にあります。

※類似団体とは、全国の市町村の中で、区域人口と産業就業構造(一次・二次・三次産業就業比率)が似通った市町村であり、本市と同じ類型団体は、鹿屋市、霧島市、熊本県八代市、宮崎県延岡市など38市あります。

■市債残高(普通会計)

市債とは、市が主に建設事業に対する財源不足を補うための借入金のことであり、平成20年度の市債残高は576億円となっています。着実に減少していますが、類似団体と比較するとまだ高い水準にあります。

	H16	H17	H18	H19	H20
市債残高(百万円)	65,361	64,745	62,590	59,257	57,631
公債費比率(%)	17.1	15.9	15.2	14.4	12.3
公債費負担比率(%)	17.3	18.8	17.9	18.6	18.3

(資料:財政課)

※公債費比率とは、地方債発行の公債費(地方債の元利償還金)に充てられる一般財源の額が標準財政規模に対してどの程度の割合を占めているかを表すものであります。この比率が15%を超えると黄信号、20%を超えると赤信号ともいわれています。

公債費負担比率とは、公債費に充当された一般財源総額に対する割合のことです。この比率が高いほど、財政運営の硬直性の高まりを示すものであり、一般的には15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。

■薩摩川内市の財政指標の推移

「財政力指数」とは、地方公共団体の財政力(財政の自主性、自由度)を表す指標で、指数が高いほど良いとされています。本市の平成20年度の財政力指数は0.51(前年度と同水準)となっています。

「経常収支比率」とは、収入(市税、地方交付税等の経常的な一般財源)に対して、人件費や借金の返済(公債費)など必ず支出しなければならない経費が占める割合を示し、数値が低いほど良いとされています。本市の平成20年度の経常収支比率は92.8%で、前年度と比べ1.7ポイント減少しています。

	H16	H17	H18	H19	H20
財政力指数	0.43	0.45	0.48	0.51	0.51
経常収支比率(%)	95.8	89.0	94.9	94.5	92.8

(資料:財政課)

■H20年度の主な自治体の指標

	県平均	鹿児島市	鹿屋市	薩摩川内市	霧島市
H20 財政力指数	0.30	0.72	0.49	0.51	0.59
H20 経常収支比率(%)	93.6	91.2	93.4	92.8	93.9

(資料:財政課)

■財政健全化判断比率(H20年)

健全化判断比率(実質赤字比率, 連結実質赤字比率, 実質公債費比率, 将来負担比率の4指標)は, 市の財政状況の健全度を表す指標です。本市の平成20年度決算に基づく健全化判断比率は次のとおりであり, いずれの指標も早期健全化基準等を下回っています。(本市算定の実質赤字比率と連結実質赤字比率は, 赤字額がないため「-」と記載しています)。

指 標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
内 容	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率	全会計を対象とした実質赤字額又は資金の不足額の標準財政規模に対する比率	一般会計等が負担する元利償還金等の標準財政規模に対する比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
算定対象	一般会計等	全会計	一般会計等	一般会計等
早期健全化基準 (イエローカード)	11.85%(H19)	16.85%(H19)	25.0%	350.0%
	11.83%(H20)	16.83%(H20)		
財政再生基準 (レッドカード)	20.00%	40.00%	35.0%	
算定 結果	H19年度	-	13.6%	86.7%
	H20年度	-	12.4%	80.2%

※標準財政規模 : 地方公共団体の標準的な状態で, 通常収入されるであろう経常的一般財源の規模。

※早期健全化基準: 財政収支が不均衡な状況その他の財政状況が悪化した状況において, 自主的かつ計画的に財政の健全化を図るべき基準。4つの指標のうち, いずれかが早期健全化基準以上となった場合は, 「財政健全化計画」を定めなければなりません。

※財政再生基準 : 財政収支の著しい不均衡その他の財政状況が著しい悪化により, 自主的な財政の健全化を図ることが困難な状況において, 計画的に財政の健全化を図るための基準。将来負担比率以外の3つの指標のうち, いずれかが財政再生基準以上である場合には, 「財政再生計画」を定めなければなりません。

(資料:財政課)

⑤医療・福祉

■死因別死亡数

死因は悪性新生物(がん)が最も多く、次いで脳血管疾患(脳卒中)、心疾患(心臓病)と生活習慣に起因した死亡者が約6割を占めています。

(単位:人)

死因	H17	H18	H19
悪性新生物(がん)	321	290	324
脳血管疾患(脳卒中)	183	165	185
心疾患(心臓病)	180	167	178
結核	1	4	1
肺炎	114	137	126
老衰	28	21	25
高血圧性疾患	8	10	4
自殺・他殺	26	26	30
その他	317	321	340
総数	1,178	1,141	1,213

《※H20データはH22年度に確定予定》

(資料:市民健康課)

■がん検診の受診状況

死因第1位のがんの検診受診率は、微増であるが低い傾向にあります。

(単位:%)

検診の種類	H17	H18	H19	H20
胃がん検診	14.5	13.2	13.2	21.2
子宮がん検診	13.2	11.8	13.1	20.8
乳がん検診	10.8	-	11.8	-
肺がん検診	32.0	45.7	45.5	58.2
大腸がん検診	20.2	17.2	17.7	28.7
前立腺がん	-	8.6	8.9	14.8

(資料:市民健康課)

■医療施設数、病床数及び医師数

医療施設数と医師数は増加傾向にありますが、病床数は減少傾向にあります。

(単位:施設, 床, 人)

年度	病院		診療所		歯科 診療所	医師数	歯科 医師数
	施設数	病床数	施設数	病床数			
H11	16	1,577	95	495	38	242	51
H14	15	1,526	99	502	38	199	48
H17	14	1,493	109	469	40	242	56

(資料:医療施設静態調査)

■医療業務等従事者数

(単位:人)

区分	H11	H14	H17
医師	242	199	242
歯科医師	51	48	56
薬剤師	32	30	31
保健師	2	2	2
助産師	11	16	17
看護師	559	608	617
准看護師	621	673	548
栄養士	25	26	45
歯科衛生士	50	50	53
歯科技工士	17	16	12
その他	1,145	988	1,136
総数	2,755	2,656	2,759

注:その他の従事者には、理学療法士・診療放射線技師・事務職員等を含む。

(資料:医療施設静態調査)

■人口千人当たり病院数、病床数

本市の人口千人当たりの病院数、病床数は鹿児島県平均を若干下回っています。

		H11	H14	H17
人口千人当たり病院数 (件)	薩摩川内市	0.15	0.14	0.14
	鹿児島県	0.16	0.16	0.16
人口千人当たり病院・ 一般診療所病床数 (床)	薩摩川内市	19.8	19.4	19.2
	鹿児島県	25.1	24.6	24.5

(資料:医療施設静態調査)

■前期・後期高齢者数

本市では75歳以上の後期高齢者数が増加し、高齢化率が高まっています。

	人口総数	65歳以上人口			高齢化率 (65歳以上 比率)%	
		65歳以上74歳以下(前期)	75歳以上(後期)			
鹿児島県	H12年度	1,786,194	403,239	226,032	177,207	22.6
	H17年度	1,753,179	434,559	214,526	220,033	24.8
鹿児島市	H12年度	601,693	99,597	58,582	41,015	16.6
	H17年度	604,367	113,505	59,878	53,627	18.8
鹿屋市	H12年度	106,462	22,232	13,034	9,198	20.9
	H17年度	106,208	25,032	13,290	11,742	23.6
薩摩川内市	H12年度	105,464	25,576	13,725	11,851	24.3
	H17年度	102,370	26,530	12,286	14,244	25.9
霧島市	H12年度	127,912	25,336	14,176	11,160	19.8
	H17年度	127,309	27,400	13,665	13,735	21.5

(資料:国勢調査)

■老人保健法の医療給付状況

医療費は継続して増加傾向にあり、医療費全体に占める老人医療費の割合は約6割となっています。

(単位:件,百万円)

年 度	療養諸費			高額療養費		
	件数	費用額	保険者負担金	一部負担金	件数	給付金
H18年度	461,181	14,283	12,994	1,288	18,395	131
H19年度	447,423	14,344	13,035	1,309	18,401	145

(資料:国保介護課)

■後期高齢者医療の給付状況

(単位:件,百万円)

年 度	療養諸費			高額療養費		
	件数	費用額	保険者負担金	一部負担金	件数	給付金
H20年度	408,911	13,099	11,926	1,173	13,304	94

(資料:国保介護課)

■介護保険認定者数の推移（1・2号合算）

介護保険認定者の総数は、ほぼ横ばいとなっています。

（単位：人）

	H17	H18	H19	H20
要支援1～2	1,277	1,697	1,534	1,600
要介護1～5	4,262	3,873	4,149	4,328
総数	5,539	5,570	5,683	5,928

（資料：国保介護課）

■介護保険の給付状況

（単位：百万円）

年度	住宅介護 サービス費 給付額	施設介護 サービス費 給付額	居宅支援 サービス費 給付額	審査支払 サービス費 給付額	高額介護 サービス費 給付額	特定入所者 介護サービス 費等給付額	合計
H18年度	2,785	3,718	349	10	118	402	7,382
H19年度	2,752	3,815	531	10	209	421	7,738
H20年度	3,094	3,834	520	11	169	426	8,054

（資料：国保介護課）

■身体障害者手帳・療育手帳所持者数

身体障害者手帳、療育手帳の所持者数はともに増加しています。

（単位：人）

	H17	H18	H19	H20	H21
身体障害者手帳	5,474	5,197	5,278	5,379	5,701
療育手帳	780	654	780	923	948

（資料：高齢・障害福祉課）

■身体障害者手帳所持者数（地域別）

（単位：人）

地域 年度	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	合計
H18年度	3,092	479	432	367	306	111	139	196	75	5,197
H19年度	3,104	495	455	389	311	112	139	200	73	5,278
H20年度	3,152	515	465	391	310	126	140	207	73	5,379
H21年度	3,363	541	490	418	325	130	142	215	77	5,701

（資料：高齢・障害福祉課）

■療育手帳所持者数(地域別)

(単位:人)

地域 年度	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	合計
H18年度	460	65	51	19	12	6	6	29	6	654
H19年度	535	74	54	35	25	12	7	32	6	780
H20年度	642	78	65	47	31	12	10	32	6	923
H21年度	662	80	66	47	32	13	10	32	6	948

(資料:高齢・障害福祉課)

■身体障害者更生援護施設・知的障害者援護施設入所者数

(単位:人)

	H17	H18	H19	H20
身体障害者	93	76	73	75
知的障害者	229	200	190	191

(資料:高齢・障害福祉課)

■生活保護世帯数及び扶助額

	H17	H18	H19	H20
世帯数	7,256	7,285	7,561	7,748
人員(人)	9,923	9,798	10,136	10,356
扶助額(百万円)	1,326	1,255	1,271	1,234

(資料:福祉課)

■扶助別生活保護費

生活保護費のうち、医療扶助が全体の6割を占めています。

(単位:百万円)

	H17	H18	H19	H20
生活扶助	384	386	395	397
医療扶助	845	775	774	728
その他	97	94	102	109
合計	1,326	1,255	1,271	1,234

(資料:福祉課)

■民生委員の活動状況(H20年度)

(単位:件)

区分	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	合計
在宅福祉	778	69	307	53	52	8	67	25	12	1,371
介護保険	239	28	81	30	45	2	3	7	19	454
健康・保健医療	1,092	57	123	17	38	4	8	22	3	1,364
子育て・母子保健	141	6	23	8	21	3	0	0	0	202
子どもの地域生活	724	33	102	25	119	6	16	40	15	1,080
子どもの教育・学校生活	640	53	107	24	26	6	53	19	0	928
生活費	418	38	67	32	35	0	0	12	2	604
年金・保険	112	9	17	7	23	1	0	26	4	199
仕事	56	0	28	11	23	0	0	4	3	125
家族関係	233	4	67	26	29	0	2	7	0	368
住居	146	6	38	14	16	0	7	5	0	232
生活環境	354	12	90	23	41	12	11	8	1	552
日常的な支援	2,432	252	494	589	154	66	35	73	1	4,096
その他	1,849	247	194	64	349	57	52	73	5	2,890
合計	9,214	814	1,738	923	971	165	254	321	65	14,465

(資料:福祉課)

⑥子育て支援

■保育所入所待機児童数 (H21年4月1日現在)

保育所に入所を希望したのに入れない子供(待機児童)の数は、全体で32人となっています。また、待機児童のいる世帯のうち、両親のいる就労中の世帯が最も多くなっています。

(単位:人)

両親のいる世帯	就労中(常勤)	18
	就労中(非常勤)	0
	求職中	12
	その他	2
母子・父子世帯	就労中(常勤)	1
	就労中(非常勤)	0
	求職中	2
	その他	0

(資料:子育て支援課(保育所入所待機児童調査))

■子育てに対する不安感・負担感（H20年度調査）

子育てに関する不安感や負担感について、回答者の約半数が子育てになんらかの不安や負担を感じています。

回答	件数	%
非常に不安や負担を感じる	139	6.7
なんとなく不安や負担を感じる	842	40.4
あまり不安や負担などは感じない	667	32.0
全く感じない	148	7.1
なんともいえない	288	13.8
合計	2,084	100

（資料：薩摩川内市次世代育成支援対策地域行動計画（後期）ニーズ調査）

■家庭児童に関する種別ごと相談件数

（単位：件）

	H16	H17	H18	H19	H20
虐待等家族関係	789	673	276	191	143
環境福祉	215	105	136	149	114
その他	311	153	82	161	119

（資料：子育て支援課）

■地域子育て支援センター参加数

地域子育て支援センターは、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点として、平成20年度現在、市内に5か所設置されています。

（※平成21年度から市内6か所設置）。

（単位：人）

	H16	H17	H18	H19	H20
子ども	8,014	10,237	11,673	11,692	12,716
大人	6,107	7,633	9,561	8,994	10,012

（資料：子育て支援課）

■病児保育利用者数

病院等に付設された専用スペースでの病児の一時預かりサービスの利用者は、平成17年度以降は減少傾向にあります。

（単位：人）

	H16	H17	H18	H19	H20
利用者数	1,444	1,759	1,751	1,656	1,302

（資料：子育て支援課）

⑦教育・文化

■園児・児童及び生徒数の推移

園児・児童及び生徒数は減少傾向にあります。

(単位:人,学級)

区分	幼稚園			小学校		中学校	
	市立	私立	合計	学級数	児童数	学級数	生徒数
H18年度	523	733	1,256	330	6,097	125	3,294
H19年度	502	759	1,261	328	6,039	124	3,202
H20年度	509	753	1,262	330	6,033	125	3,091
H21年度	518	715	1,233	326	5,937	125	3,088

(資料:学校教育課)

■講座及び学級の開設状況(H20年度)

(単位:講座・教室,人)

区分	事業名	講座・教室数	参加者数
中央公民館	市民大学	22	409
	自主学級	56	907
地域公民館	市民大学	47	895
	自主学級	32	333
幼稚園,小・中学校	家庭教育学級	69	3,797
地区コミュニティセンター	社会教育活動活性化推進事業	193	5,989
	自主大学	212	3,149

(資料:社会教育課,コミュニティ課)

■図書館の利用者数,貸出冊数

		H17	H18	H19	H20
利用者数 (人)	中央館	69,391	81,364	84,010	88,873
	分館	9,369	8,951	7,788	8,924
	移動図書館(中央館)	27,328	29,406	24,250	22,505
	移動図書館(下甌)	1,430	2,167	1,960	1,509
貸出冊数 (冊)	中央館	244,885	241,096	238,499	257,752
	分館	23,159	24,431	22,093	26,665
	移動図書館(中央館)	84,067	77,927	62,691	61,427
	移動図書館(下甌)	4,635	6,477	6,172	5,440

(資料:中央図書館)

■歴史資料館等の利用者数

	H16	H17	H18	H19	H20
歴史資料館(人)	10,166	7,496	9,176	8,193	6,997
川内まごころ文学館(人)	12,981	10,829	10,378	10,522	10,742
川内文化ホール(件)	3,142	3,034	2,910	3,075	3,049

(資料：歴史資料館，川内まごころ文学館，まちづくり公社)

■指定文化財一覧(H20. 3. 31現在)

区分	行為	種別	名称	地域	指定年月日
国	指定	有形文化財	銅鏡 花鳥文様 永仁二年三月一八日施入ノ銘アリ 一面 <small>どうきょう かちよう もんよう えいにんに</small>	川内	T7.4.8
			柏樹鷹狩鏡 一面 <small>はくじゆたかがりきよう</small>	川内	S28.11.14
			秋草蝶鳥鏡 一面 <small>あきくさちようちようきよう</small>	川内	S28.11.14
			新田神社文書(百二十四通)九卷、一枚 <small>にったじんじやもんじょ</small>	川内	S58.6.6
			船大工 樗木家関係資料 <small>ふなだいくおうてき け</small>	川内	H7.6.15
	民俗文化財	甌島のトシドン <small>こしきじま</small>	下甌	S52.5.17	
		東郷文弥節人形浄瑠璃 <small>とうごうぶんやぶしにんぎょうじょうるり</small>	東郷	H20.3.13	
	記念物	薩摩国分寺跡 <small>さつまこくぶんじあと</small>	川内	S19.11.13	
		清色城跡 <small>きよしき じょうあと</small>	入来	H16.9.30	
		藪牟田池の泥炭形成植物群落 <small>いむたいけ ていたんけいせいしよくぶつくんらく</small>	祁答院	T10.3.3	
		へゴ自生北限地帯 <small>じせいほくげんちたい</small>	里, 上甌, 下甌	T15.10.27	
		藤川天神の臥龍梅 <small>ふじかわてんじん がりゆうばい</small>	東郷	S16.10.3	
		永利のオガタマノキ <small>ながとし</small>	川内	S19.11.13	
		カラスバト	里, 上甌, 下甌, 鹿島	S46.5.19	
県	指定	有形文化財	新田神社本殿 拝殿 舞殿 勅使殿 両脇摂社 <small>にったじんじやほんでん はいでん ぶでん ちよくしでん りょうわきせつしゃ</small>	川内	H2.3.23

		あみだによらいざろう く りょうわきじぞう く 阿弥陀如来坐像 1軀 両脇侍像 2軀	川内	S62.3.16
	民俗文 化財	いりきちょうなかぐみ 入来町中組の田の神	入来	S41.3.11
		こしきじま 甌島の植物繊維衣料	下甌	H17.4.19
		みなみかたじんじゃ たうち 南方神社春祭に伴う芸能(田打)	川内	S37.10.24
		いりきちょうほうほうそうおどり 入来町の疱瘡踊	入来	S38.6.17
		にったじんじゃ おたうえさい やつこおどり ほうおどり 新田神社の御田植祭に伴う芸能(奴踊, 棒踊)	川内	S38.6.17
		ぐみざきぼんおどり そうふれん 久見崎盆踊(想夫恋)	川内	S46.5.31
		こしきじま ないしまい 甌島の内侍舞	里	H13.4.27
		せんたいおおづなひき 川内大綱引	川内	H18.4.21
	記念物	おにばすじせいち オニバス自生地	川内	S30.1.14
市	指定	有形文 化財		
		えのくちばし 江之口橋	川内	S47.4.1
		かやぶきもん かやぶき門	入来	S57.3.16
		こうらい ぼし ぎ ほうしゆ 降来橋と擬宝珠	川内	S61.3.26
		けんきじんじゃほんでん はいでん 兼喜神社本殿および拜殿	川内	S61.3.26
		たなか てい しついかべ どぞう 田中邸の漆喰壁土蔵	入来	H6.2.8
		ささの ばし 笹野橋	東郷	H7.6.12
		まつお じんじゃ もくぞう 松尾神社の木像	東郷	S46.7.13
		みしま におうぞう 三島仁王像	樋脇	S50.9.1
		ふくしように おう せきぞう 福昌寺仁王石像	川内	S60.3.27
		しやうりやうじ あと におう ぞう 昌了寺跡の仁王像	入来	S62.3.7
		てんぶくじ あみだ によらいぞう 天福寺阿弥陀如来像	川内	H4.3.25
		のうぜ やまのくち こくぞう ぼさつ ぞう 南瀬山之口の虚空蔵菩薩像	東郷	H7.6.12
		さん のうだけもくぞうぶつ さんそんぞう 山王岳木造仏三尊像	祁答院	H15.3.1
		えんみやういんにおうぞう 円明院仁王像	祁答院	H15.3.1
		ゆういん ほういん もんじよ 宥印法印文書	川内	S61.3.26
		いしぶえ 石笛	里	S57.2.1

きよみず であ きょうつぼ 清水寺経壺	川内	S60.3.27
せいじれん げ からくさもんわん せいじくしがきもんざら 青磁蓮花唐草文碗 青磁櫛描き文皿	川内	H7.3.24
ゆういん ほういん 宥印法印の墓	川内	S42.9.23
きょうづかやまたび 経塚山板碑	東郷	S46.7.13
ひらさ やきえがた 平佐焼絵形	川内	S46.11.1
とうごう しぶやしほうきょういんとう 東郷渋谷氏宝篋印塔	樋脇	S50.9.1
きりしま わかみやじんじや ほうとうざんけつ 霧島若宮神社の宝塔残欠	樋脇	S50.9.1
くらのどんぼか 倉野殿墓	樋脇	S50.9.1
しもこしきま いむたむら みけんち だいちょうほかよんさつ 下甌嶋藺牟田村御検地台帳他四冊	鹿島	S52.6.20
もり どんぼる ほうとう 森殿原の宝塔	川内	S56.12.5
のうぜ かんのかせきとうぐん 南瀬観音古石塔群	東郷	S57.11.10
おおむら ころえ ちず 大村郷絵地図	祁答院	S58.4.21
いむた ごうしよ かけいずちよう 藺牟田郷諸家系図帳	祁答院	S58.4.21
うと ろくじぞうとう 宇都六地藏塔	祁答院	S58.4.21
さつま こくぶんじそうとう 薩摩国分寺層塔	川内	S60.3.27
たいへいばしかきよう ひ 太平橋架橋碑	川内	S61.3.26
ふなせ どんぼか 船瀬殿墓	入来	S62.3.7
ひわき ごうちょうかんず 樋脇郷鳥瞰図	樋脇	S63.6.24
くまの じんじや いたび 熊野神社板碑	川内	H1.9.26
たいへいじ じゅうそうぼ 泰平寺住僧墓	川内	H4.3.25
せいぼ ふみえ ロザリオ聖母踏絵	川内	H4.3.25
ししの どんごせきとうぐん 宍野殿古石塔群	東郷	H12.12.8
かしま ぼんしやう 鹿島のどん(梵鐘)	鹿島	H16.7.27
みやざとた の かみせきざう 宮里田の神石像	川内	S56.12.5
まつげた ごうしんとう 松下田庚申塔	川内	S56.12.5
おじろえ ごうしん くよう どうろう 尾白江庚申供養燈籠	川内	S56.12.5

民俗文化財

まつげた 松下田の田の神	入来	S57.3.16
もと あん 本庵の田の神	樋脇	S62.1.10
ねじやま 柵地山の田の神	樋脇	S62.1.10
いしどう 石堂の田の神	東郷	H2.5.15
やまだ たまだ 山田玉田の田の神	東郷	H2.5.15
やまだ しも おんな たのかみ 山田下の女田の神	東郷	H2.5.15
いまむら こうしんどう 今村庚申塔	川内	H7.3.24
ツーク	鹿島	H13.12.17
いむた ふもとにし せっかんどう 藺牟田麓 西の石敢当	祁答院	H15.3.1
のうぜ たいこ おどり 南瀬の太鼓踊	東郷	S46.7.13
やまだ がく 山田楽	東郷	S46.7.13
くらの たいこ おどり すわじんじゃれいさい 倉野太鼓踊 (諏訪神社例祭に伴う芸能)	樋脇	S48.3.14
ひわき ぶし おどり 樋脇武士踊	樋脇	S48.3.14
かみて たいこ おどり 上手太鼓踊	樋脇	S48.3.14
とうのはらいつくたいこおどり はなおがく 塔之原一区太鼓踊・花尾楽 すわじんじゃなつまつり (諏訪神社夏祭に伴う芸能)	樋脇	S48.3.14
の したかま おどり 野下鎌踊	樋脇	S48.3.14
ふじもと ぼう おどり 藤本棒踊	樋脇	S48.3.14
いわしたぼうおどり くまのじんじゃれいさい 岩下棒踊 (熊野神社例祭に伴う芸能)	樋脇	S48.3.14
いりきかんまい おおみやじんじゃれいさい 入来神舞 (大宮神社例祭に伴う芸能)	入来	S49.7.1
じろじろおどり いすぐる じんじゃ はるまつり 次郎次郎踊 (射勝神社春祭に伴う芸能)	川内	S56.12.5
さと むしや おどり 里の武者踊	里	S57.2.1
さつこら おどり さつこら踊	里	S57.2.1
ちようようたいこおどり すわじんじゃれいさい 朝陽太鼓踊 (諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来	H1.6.21
やましたたいこおどり すわじんじゃれいさい 山下太鼓踊 (諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来	H1.6.21
しもでたいこおどり すわじんじゃれいさい 下手太鼓踊 (諏訪神社例祭に伴う芸能)	入来	H1.6.21
いぼ たかおどり 飯母鷹踊	川内	H7.3.24

	たきちようたいこおどり 高城町太鼓踊(高城神社例祭に伴う芸能)	川内	H7.3.24
	ちゆうごうこむそうおどり 中郷虚無僧踊(諏訪神社例祭に伴う芸能)	川内	H7.3.24
	のうげ しも たいこ おどり 南瀬下の太鼓踊(アケスメロ)	東郷	H7.6.12
	かしま 鹿島のトシドン	鹿島	H13.12.17
記念物	ひらさ やきかまあと 平佐焼窯跡	川内	S42.9.23
	わぼく せき 和睦石	川内	S42.9.23
	こじやくじあとせきとうぐんとう 香積寺跡石塔群等	東郷	S46.7.13
	ふなまじま こふん 船間島古墳	川内	S46.11.1
	えさきばなきがんめいぶん 江崎鼻祈願銘文	下甑	S48.4.1
	せつと お石塔	入来	S49.7.1
	いくさ ぼか いくさ墓	入来	S49.7.1
	しぶや ありしげ ぼとう 渋谷有重の墓塔	入来	S49.7.1
	だいえいいたび 大永板碑	入来	S49.7.1
	てんぶんいたび 天文板碑	入来	S49.7.1
	しもで じゅうさんぶつとう 下手の十三仏塔	入来	S49.7.1
	ふもとしも さんじゅうさんかんのんとう 麓下の三十三観音塔	入来	S49.7.1
	だんな ぼか 旦那墓	入来	S49.7.1
	こうじ まがいぶつ 小路磨崖仏	東郷	S50.7.28
	るりこう じ あとせきとうぐん 瑠璃光寺跡石塔群	樋脇	S50.9.1
	くらの ま がいぶつ 倉野磨崖仏	樋脇	S50.9.1
	くらのろくじぞうとう 倉野六地藏塔	樋脇	S50.9.1
	きたた ぎやくしゆとうぐん 木下逆修塔群	樋脇	S50.9.1
	ささ みねぼとう かのん 笹嶺馬頭観音	樋脇	S50.9.1
	とうのはらどんぼか 塔之原殿墓	樋脇	S50.9.1
やくしどう こうじん せきとう 薬師堂荒神石塔	樋脇	S50.9.1	

あたごやましようぐんじぞう 愛宕山勝軍地藏	樋脇	S50.9.1
ひわき ごうじとう かりや あと 樋脇郷地頭仮屋跡	樋脇	S50.9.1
かいけいにゆうじょう いしむろ 快慶入定の石室	樋脇	S50.9.1
ねれきた ろくじぞうとう 祢礼北六地藏塔	樋脇	S50.9.1
いちひの えき 市比野駅の跡	樋脇	S50.9.1
げんぼうじ あとせきとうぐん 玄豊寺跡石塔群	樋脇	S50.9.1
あみだどん いわぼとけ 阿弥陀殿の岩仏	樋脇	S50.9.1
うしばな ぎやくしゅうとうぐん 牛鼻の逆修塔群	樋脇	S50.9.1
やどころせきとうぐん 屋所石塔群	祁答院	S52.4.1
い おしおか ねんぶつ 藺落丘のかくれ念仏	鹿島	S52.6.20
ながた じゅうさんぶつとう 永田十三仏塔	樋脇	S54.12.1
かめじょうあと 亀城跡	里	S56.3.6
おがわ もり 小川の森	里	S56.3.6
かくれやま ねんぶつ 隠山のかくれ念仏	里	S56.3.6
ほんごうけ ぼち 北郷家墓地	川内	S56.12.5
こうごだけ かんじょうれつせき 神籠岳の環状列石	入来	S57.3.16
だいじょうみょうてんせんぶとう 大乘妙典千部塔	祁答院	S58.4.21
いわやかんのんまがいぶつ 岩屋観音磨崖仏	祁答院	S58.4.21
とりおい もり 鳥追の杜	川内	S60.3.27
と だ かのんせきとうぐんとう 戸田観音石塔群等	川内	S60.3.27
くじゅうあみだやまがいぶつ 久住阿弥陀山磨崖仏	川内	S60.3.27
てんぐ ばなかいぐんぼうろうだい 天狗鼻海軍望楼台	川内	S60.3.27
だいげんじ あといきいん し かんけいせきとうぐん 大源寺跡入来院氏関係石塔群	川内	S61.3.26
くりした まがいぶつ 栗下磨崖仏	入来	S62.3.7
ごだいじんみなもとのながとうのはか 後醍院源良任之墓	樋脇	H1.1.23

はんしゃ どんぼか 般者殿墓	入来	H1.6.21
しまづ とし ひさ じゆんし しゃ く ようとう 島津歳久及び殉死者の供養塔	川内	H1.9.26
た き し せきとうぐん 高城氏石塔群	川内	H1.9.26
きた やまでら じゆうそう ぼ 北山寺住 僧墓	川内	H1.9.26
みずひききょうづか 水引経塚	川内	H1.9.26
つかさの こせきとうぐん 司 野古石塔群	東郷	H2.5.15
やまだこせきとうぐん 山田古石塔群	東郷	H2.5.15
ふるじょうどんせきとう 古城殿石塔	東郷	H2.5.15
しぶ やしげちか ぼ ひ 渋谷重親墓碑	東郷	H2.5.15
よこおかこふん 横岡古墳	川内	H4.3.25
とうかざんじょうこうじあとせきとうぐん 桃花山浄興寺跡石塔群	川内	H7.3.24
うえ の しかんけいせきとうぐん 上野氏関係石塔群	川内	H11.4.22
しもいわと ねんぶつ 下岩戸のかくれ念仏	樋脇	H14.4.25
えいげんじあとせきとうぐん 永源寺跡石塔群	祁答院	H15.3.1
おおむらこじょうあと 大村古城跡	祁答院	H15.3.1
よししげじあとせきとうぐん 良重寺跡石塔群	祁答院	H15.3.1
りゅうせいじあとせきとうぐん 龍盛寺跡石塔群	祁答院	H15.3.1
だいおうじあとせきとうぐんとう 大翁寺跡石塔群等	祁答院	H15.3.1
いりきいんしげたかぼとう 入来院重高墓塔	入来	H15.5.9
せ び ぼくふ たき かのん 瀬尾瀑布 (滝の観音)	下甌	S48.4.1
にったじんじゃ おおくす 新田神社の大樟	川内	S46.11.1
す わじんじゃ 諏訪神社のイスノキ	入来	S49.7.1
たか の す じんじゃ 鷹之巢神社のイチイガシ	入来	S49.7.1
たか の す じんじゃ 鷹之巢神社のナギ	入来	S49.7.1
ウミネコ はんしよくち 繁殖地	鹿島	S52.6.20

		さんごくんせいち 珊瑚群生地	鹿島	S52.6.20	
		かじはらけ だい 梶原家の大ソテツ	鹿島	S52.6.20	
		とくせんでらけいだいおびしゅうへんじゅりん 徳船寺境内及周辺樹林	鹿島	S52.6.20	
		くる すうめ 久留須梅	東郷	H2.5.15	
		ぐみざき じせいち 久見崎ハマボウ自生地	川内	H12.8.1	
国	選 定	伝統的建 造物群	さつませんだいしいりきふもとでんとうてきけんぞうぶつぐんほぞんちく 薩摩川内市入来 麓 伝統的建造物群保存地区	入来	H15.12.25
	登 録	有形文 化財	かしまむらりとうじゅうみんせいかつ 鹿島村離島住民生活センター きゅういむ たぎぎょうくみあい (旧 藺牟田漁業組合)	鹿島	H13.8.28
			しんたいばし 新大橋	入来	H16.11.8
	選 択	民俗文 化財	こしきじま くず ふ ぼうしよくしゅうぞく 甌島の葛布の紡織習俗	里, 上甌 下甌, 鹿島	S45.3.1
			とうごうにんぎょうじょうり 東郷人形浄瑠璃	東郷	S54.12.7

(資料：文化課)

■公共体育施設等利用者数

(単位：人)

地域	施設名		年度		
			H18年度	H19年度	H20年度
川内	総合体育館	メイン・サブアリーナ・会議室等	116,829	116,790	135,123
		武道場	11,367	17,070	18,570
		弓道場	10,476	9,356	8,671
		トレーニング室	41,548	38,398	40,575
	総合運動公園	多目的運動広場	23,915	34,350	33,329
		テニスコート	36,641	38,237	30,024
		野球場	14,226	17,373	14,615
		陸上競技場	30,620	33,271	34,866
		全天候型運動広場	22,391	24,295	30,836
	御陵下公園	野球場	31,038	28,274	22,809
		テニスコート	2,741	3,161	3,206
		運動場会館	14,014	17,277	20,980
		川内プール	7,793	7,448	7,770

		川内レガッタハウス	1,835	3,055	3,689
		勤労者体育館(セントピア)	27,168	28,966	26,569
		川内屋内ゲートボール場(テニスコート等含む)	16,848	15,979	16,710
樋脇	総合運動場	樋脇体育館	15,300	14,456	17,564
		樋脇グラウンド	8,559	6,141	7,516
		樋脇弓道場	949	538	427
		樋脇屋外人工芝競技場	9,371	10,907	6,813
	施設 プール	樋脇サンヘルスパーク	15,596	15,657	17,413
樋脇B&G海洋センター		6,540	6,652	6,247	
入来	総合運動場	体育館	10,408	10,004	15,420
		グラウンド	14,712	15,058	19,966
		トレーニング室	1,370	1,252	1,172
		弓道場	28	12	24
		テニスコート	522	1,438	1,629
		ゲートボール場	1,687	902	972
		入来武道館	2,148	1,888	1,764
東郷	総合運動場	総合体育館	12,908	13,194	14,647
		東郷総合グラウンド	18,409	19,277	20,826
		池島運動広場	4,615	2,101	2,705
祁答院		祁答院体育館	14,635	17,090	15,337
		祁答院グラウンド	8,071	9,709	7,630
里		里プール	626	1,096	785
		里柔道会館	3,922	3,313	3,077
上甌		上甌グラウンド	2,784	3,523	3,172
		上甌B&G海洋センター	1,142	1,226	1,337
鹿島		鹿島コミュニティプール	585	747	906

(資料:市民スポーツ課)

⑧消防・防災・環境

■火災出場件数

(単位:件)

区分	建物	林野	車両	その他	合計
平成 17 年	33	12	4	35	84
平成 18 年	34	4	6	37	81
平成 19 年	38	6	3	47	94
平成 20 年	24	9	5	40	78

(資料:消防局予防課)

■救急出動件数

(単位:件)

区分	火災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	転院 搬送	その 他	合計
H17	20		3	382	23	39	452	14	56	2,111	772	24	3,896
H18	20	3	3	370	24	33	395	18	48	2,119	718	11	3,762
H19	24		2	351	23	37	452	11	53	2,160	744	28	3,885
H20	17		3	302	25	23	429	15	36	2,101	654	25	3,630

(資料:消防局警防課)

■犯罪の発生件数と検挙数

(単位:件)

年次	区分	凶悪犯	粗暴犯	窃盗	知能犯	その他	総数
		殺人・強盗・ 放火・強姦等	暴行・傷害・ 脅迫・恐喝等		詐欺・横領等		
平成 17 年	発生	0	21	532	35	65	653
	検挙	0	20	159	14	32	225
平成 18 年	発生	1	27	453	36	46	563
	検挙	1	16	108	15	18	158
平成 19 年	発生	5	23	606	22	97	753
	検挙	5	20	223	14	24	286
平成 20 年	発生	0	21	433	22	65	541
	検挙	0	16	146	3	17	182

(資料:薩摩川内警察署)

■交通事故件数

(単位:件,人)

年度	区分	発生件数(件)	死者数(人)	負傷者数(人)
H17		637	8	789
H18		573	5	685
H19		552	4	660
H20		529	2	600

(資料:鹿児島県警察本部)

■交通事故発生件数及び死傷者数

(単位:人)

年次	区分						総件数	死者	負傷者
	飲酒	前方不注意	安全不確認	交差点安全進行違反	最高速度違反	その他			
平成17年	-	196	139	49	-	253	637	8	789
平成18年	2	207	182	17	1	164	573	5	685
平成19年	-	188	185	8	-	171	552	4	660
平成20年	1	196	131	5	-	196	529	2	600

(資料:鹿児島県警察本部)

■自主防災組織率 (H21年4月1日現在)

「自主防災組織」とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という住民の連帯意識に基づき、地域住民が自主的に結成された組織であり、本市全体の組織率は79.0%、5地域で組織率100%となっています。

なお、全国組織率は71.7%(H20年4月1日現在「平成20年版防災白書」となっています。

(単位:%)

地域	世帯組織率
川内地域	76.1
樋脇地域	65.0
入来地域	89.7
東郷地域	100.0
祁答院地域	74.6
里地域	100.0
上甌地域	100.0
下甌地域	100.0
鹿島地域	100.0

(資料:防災安全課)

■環境衛生(ごみ収集状況)

(単位:t)

年度 \ 区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
可燃ごみ	25,239	24,561	24,612	24,538
不燃ごみ	1,270	1,847	1,380	1,071
粗大ごみ	906	1,076	1,011	1,086
資源ごみ	4,960	4,626	4,187	3,783
合計	32,375	32,110	31,190	30,478

(資料:環境課)

■生活排水処理率

(単位:人, %)

年度 \ 区分	行政人口(A)	生活排水処理人口(B)	生活排水処理率(B/A)
H17年度	103,015	41,251	40.0
H18年度	102,397	44,487	43.4
H19年度	101,703	46,488	45.7
H20年度	101,153	48,162	47.6

(資料:環境課)

■水道の普及率(H20年度)

	給水区域(箇所)	給水人口(人)	給水能力(m ³ /日)
上水道	4	78,678	38,176
簡易水道	31	18,179	12,346
飲料水供給施設	12	656	406
行政人口(人)	101,477		
給水人口(人)	97,513		
普及率(%)	96.1		

(資料:水道局)

⑨商工業

■商業の事業所数等

事業所数・従業者数・年間商品販売額は継続して減少傾向にあります。

	H14	H16	H19
事業所数(事業所)	1,588	1,535	1,353
従業者数(人)	8,753	8,183	7,508
年間商品販売額(億円)	2,116	1,751	1,599

(資料：商業統計調査)

■産業中分類別年間商品販売額(H19)

平成19年度の卸売業の年間商品販売額は728億円、小売業の販売額は871億円となっています。卸売業では、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業の年間商品販売額が3割半ばとなっています。また、小売業では、飲食料品小売業とその他の小売業(医薬品・化粧品等の8分類の小売業)の年間商品販売額がそれぞれ3割以上となっています。

	年間商品販売額 (百万円)	構成比(%)
卸売業 計	72,806	100.0
各種商品卸売業	295	0.4
繊維・衣服等卸売業	X	X
飲食料品卸売業	13,854	19.0
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	25,966	35.7
機械器具卸売業	12,415	17.1
その他の卸売業	X	X
小売業 計	87,101	100.0
各種商品小売業	7,043	8.1
織物・衣服・身の回り品小売業	5,505	6.3
飲食料品小売業	28,561	32.8
自動車・自転車小売業	10,745	12.3
家具・じゅう器・機械器具小売業	7,516	8.6
その他の小売業	27,732	31.8

(資料：商業統計調査)

■工業の事業所数等(従業者4人以上)

製造品出荷額は徐々に増加していますが、事業所数と従業者数は減少しています。

	H16	H17	H18	H19
事業所数(件)	168	174	161	152
従業者数(人)	8,326	8,242	8,225	8,174
製造品出荷額(億円)	1,882	1,806	1,970	1,991

(資料:工業統計調査)

■産業中分類別製造品出荷額(H19)

平成19年度の製造品出荷額は1,991億円となっており、窯業・土石製品製造業の製造(セラミック製品、コンクリート・採石等製品)品出荷額が全体の5割程度を占めています。

産業中分類	製造品出荷額(万円)	構成比(%)
製造業 計	19,910,352	100.0
食料品製造業	1,372,856	6.9
飲料・たばこ・飼料製造業	1,104,582	5.5
衣服・その他の繊維製品製造業	12,882	0.1
木材・木製品製造業(家具を除く)	65,643	0.3
家具・装備品製造業	52,849	0.3
パルプ・紙・紙加工品製造業	3,159,726	15.8
印刷・同関連業	103,359	0.5
化学工業	224,494	1.1
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	236,472	1.2
窯業・土石製品製造業	9,856,298	49.5
金属製品製造業	742,207	3.8
一般機械器具製造業	531,072	2.7
電気機械器具製造業	214,837	1.1
電子部品・デバイス製造業	2,092,242	10.5
その他の製造業	135,833	0.7

(資料:工業統計調査)

■産業・経済指標

区 分		年 度	
		平成 12 年度	平成 17 年度
製造品出荷額等	(億円)	2,220	1,856
年間商品販売額	(億円)	1,816	1,914
< 市内総生産額 >			
○第 1 次産業総生産額	(百万円)	7,632	5,724
○第 2 次産業総生産額	(百万円)	133,423	107,358
○第 3 次産業総生産額	(百万円)	295,288	284,527
市民所得	(百万円)	280,124	243,595
一人当たり所得	(千円)	2,656	2,380

(資料:市町村民所得推計報告書)

■産業別就業者数

(単位:人, %)

区 分		年 次		
		平成 12 年	平成 17 年	
就業人口	(人)	49,102	47,183	
第 1 次産業	(人)	4,591	4,356	
第 2 次産業	(人)	16,551	13,838	
第 3 次産業	(人)	27,834	28,783	
構 成 比	第 1 次産業	(%)	9.3	9.2
	第 2 次産業	(%)	33.7	29.3
	第 3 次産業	(%)	56.7	61.0

(資料:国勢調査)

■商店の概況(飲食店を除く)

平成19年6月1日現在 (単位:店, 人, 百万)

業種	商店数	従業員数	年間販売額	1店当たり 従業者数	1店当たり 年間販売額
卸売業計	214	1,504	72,806	7.0	340
小売業計	1,139	6,004	87,101	5.3	76
合計	1,353	7,508	159,907	5.5	118

(資料:商業統計調査)

■業種別製造品出荷数

(単位:百万円)

区分 \ 年次	平成17年	平成18年	平成19年
食料	10,919	11,845	13,729
飲料	12,130	11,476	11,046
衣服	164	126	129
木材	1,070	767	656
家具	604	586	528
紙	32,246	32,737	31,597
印刷	1,156	1,078	1,034
化学	1,362	1,410	2,245
プラスチック	1,959	2,243	2,365
窯業	86,647	102,978	98,563
金属	7,000	7,033	7,472
機械	4,353	5,158	5,311
電気	1,775	1,869	2,148
電子	18,045	16,500	20,922
その他	761	701	707
合計	180,191	196,507	198,452

(資料:工業統計調査)

■川内港輸移出入貨物数量(輸移出)

(単位:t)

区分 \ 年次	農水産品	林産品	鉱産品	金属機械工業品	化学工業品	軽工業品	特殊品	雑工業品	分類不能	合計
H17年	63	420	204,426	186	144	106,487	1,792	1,538	—	315,056
H18年	1,299	523	212,821	670	1,088	117,506	4,843	1,742	165	340,657
H19年	408	34	129,792	132	847	113,967	8,697	3,940	201	258,018

(資料:企業・港振興課)

■川内輸移出入貨物数量(輸移入)

(単位:t)

区分 年次	農水 産品	林産 品	鉱産 品	金属機 械工業 品	化学工 業品	軽工 業品	特殊品	雑工 業品	分類 不能	合 計
H17年	1,134	742,072	126,617	196	296,798	11,985	5,974	188	—	1,184,964
H18年	3,509	651,073	121,964	646	271,707	15,515	10,688	869	292	1,076,263
H19年	2,314	726,713	216,955	211	241,558	19,897	29,520	843	236	1,238,247

(資料:企業・港振興課)

■川内港外貿コンテナ取扱数

(TEU)

	H16	H17	H18	H19	H20
取扱数	1,663	4,465	7,833	8,547	7,871

(参考)TEU:コンテナの個数を数える単位。20フィートコンテナに換算した値のと。

(資料:企業・港振興課)

⑩観光産業

■観光入込客数(観光客数+宿泊客数)

(単位:人)

	H16	H17	H18	H19	H20
延べ日帰り観光客数	1,661,181	1,661,953	1,687,055	1,896,452	1,931,548
延べ宿泊観光客数	260,021	261,245	246,356	330,723	332,814
合計(延べ観光客数)	1,921,202	1,923,198	1,933,411	2,227,175	2,264,362

(資料:観光課)

■薩摩川内市の知名度

福岡県・大阪府・東京都の居住者を対象としたインターネット調査(平成20年度実施)によると、「薩摩川内市を知っている」と回答した人は18.1%であり、鹿児島県内9市中6位となっています。また、今後行ってみたいと回答した人は5.8%にとどまっています。

	知っている		行ったことがある		今後行ってみたい	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
1 鹿児島市	23,851	90.0	9,443	35.6	11,986	45.2
2 指宿市	16,926	63.9	6,161	23.2	11,959	45.1
3 霧島市	14,385	54.3	4,237	16.0	7,656	28.9
4 出水市	7,871	29.7	1,484	5.6	2,047	7.7
5 鹿屋市	5,610	21.2	1,305	4.9	1,498	5.7
6 薩摩川内市	4,792	18.1	1,247	4.7	1,549	5.8
7 阿久根市	3,797	14.3	761	2.9	878	3.3
8 南さつま市	2,354	8.9	503	1.9	838	3.2
9 いちき串木野市	2,081	7.9	694	2.6	643	2.4
知らない, 行ったことがない, 行きたくない	2,047	7.7	13,692	51.7	4,966	18.7

《参考:回答総数26,509件》

(資料:企画政策課)

⑩農林水産業

■農家数(販売農家)

専業及び兼業農家数の減少が進んでおり、平成17年度の兼業農家(1,785戸)は、10年前(3,534戸)と比べて半数になっています。

	H7	H12	H17
専業農家	1,197 戸	1,159 戸	1,118 戸
兼業農家	3,534 戸	2,663 戸	1,785 戸

(資料:農林業センサス)

■専業兼業別農家数

年次	専業	兼業			総数
		第1種兼業	第2種兼業	計	
H 2年	1,419	904	3,386	4,290	5,709
H 7年	1,197	830	2,704	3,534	4,731
H 12年	1,159	431	2,232	2,663	3,822
H 17年	1,118	312	1,473	1,785	2,903

(資料:農林業センサス)

■年齢別就業人口(販売農家)

全農家数に占める65歳以上の農家の割合が10年前(平成7年度)の53%に対し、平成17年度では、69%となっており、高齢化が進行しています。

(単位:人, %)

		40未満	60未満	65未満	65以上	合計
H 7年度		560	1,206	1,175	3,391	6,332
H12年度		542	743	776	3,562	5,623
H17年度		374	580	446	3,174	4,574
構成比	H 7年度	9	19	19	53	100
	H12年度	10	13	14	63	100
	H17年度	8	13	10	69	100

(資料:農林業センサス)

■経営耕地面積(販売農家)

田・畑・果樹園ともに経営耕地面積の減少が進んでおり、平成17年度の各経営耕地面積は10年前と比べて2～3割減少しています。

(単位:ha)

	H7	H12	H17
田	2,670	2,334	1,997
畑	779	641	526
樹園地	260	201	204

(資料:農林業センサス)

■主要農産物・果樹収穫量

(単位:t)

	H16	H17	H18	H19	H20
水稻	10,605	11,053	10,725	10,944	11,700
らっきょう	449	400	367	476	301
ごぼう	252	230	248	227	262
ゴーヤー	441	406	356	361	301
いちご	267	258	212	213	191
やまのいも	72	72	77	77	86
きんかん	202	192	203	223	241
ぶどう	242	252	237	235	241

(資料:農政課)

■家畜家さん飼養戸数と飼養頭羽数

			H17	H18	H19	H20
牛	乳用牛	戸数	5	5	5	4
		頭数	191	175	161	155
	肉用牛	戸数	644	619	580	564
		頭数	12,922	13,157	13,854	14,675
馬	戸数	3	3	3	3	
	頭数	53	51	53	48	
豚	戸数	16	16	15	14	
	頭数	13,734	13,102	14,557	11,035	
鶏	卵用鶏	戸数	3	3	4	4
		羽数	21,190	20,900	21,789	20,434
	肉用鶏	戸数	28	30	30	27
		羽数	1,045,974	948,100	1,165,625	980,479

(資料:畜産課)

■水揚高

(単位:t)

	H16	H17	H18	H19	H20
海面漁業	1,952	2,802	2,571	2,839	2,572
内水面漁業	17	38	40	26	13
水産養殖業	926	858	749	770	737

(資料:林務水産課)

■漁獲物水揚高

(単位:kg, 千円)

種別	年次	H18		H19		H20	
		水揚高	金額	水揚高	金額	水揚高	金額
海面漁業	きびなご	853,295	296,339	766,027	288,718	814,214	342,277
	かじき類	154,427	162,274	139,343	71,334	37,612	33,853
	あじ類	164,523	114,648	130,027	112,836	130,545	95,354
	たい類	58,581	58,634	53,773	55,017	64,924	65,286
	その他	1,339,812	538,423	1,749,968	716,925	1,525,033	1,029,754
	合計	2,570,638	1,170,318	2,839,138	1,244,830	2,572,328	1,566,524
内水面漁業	しらすうなぎ	206	49,959	197	105,394	247	43,517
	うなぎ	4,700	10,340	3,000	8,936	3,000	6,000
	あゆ	3,000	6,000	2,700	5,400	2,600	5,200
	その他	31,900	35,580	20,400	9,966	6,910	8,240
	合計	39,806	101,879	26,297	129,696	12,757	62,957
水産養殖業	成鰻	544,678	871,484	605,398	968,636	568,071	1,370,462
	ヒラメ	186,545	277,075	153,230	255,325	151,000	220,000
	クルマエビ	17,462	85,767	10,515	82,117	17,200	111,800
	その他	200	153	500	356	600	410
	合計	748,885	1,234,479	769,643	1,306,434	736,871	1,702,672

(資料:林務水産課)

■漁業経営体数

(単位:件)

	H16	H17	H18	H19	H20
海面漁業	461	455	313	323	290
内水漁業	21	21	21	21	21
水産養殖業	13	13	22	32	29

(資料:林務水産課)

■間伐面積と木材価格(北薩木材流通センター価格)

	H17	H18	H19	H20
間伐面積(ha)	797	716	784	750
1 m ³ あたりのスギの価格(円)	7,300	8,800	8,900	7,600
1 m ³ あたりのヒノキの価格(円)	8,800	12,800	8,900	9,400

(資料：林務水産課)

■利用地別林野面積(H20年4月1日現在)

(単位:ha)

総面積	針葉樹		広葉樹		竹林	災害跡地 伐採跡地	木立 木地	更新 困難地	その 他
	人工林	天然林	人工林	天然林					
41,006	19,403	47	710	18,605	1,717	2	232	122	—

(資料:林務水産課)

■特用林産物生産高(H20年)

(単位:千円)

くり実	きのこ類		竹林		タケノコ
	生しいたけ	乾しいたけ	モウソウ	ホテイ	
200	25,200	2,219	1,155	1,800	157,340

(資料:林務水産課)

⑫建設

■市営住宅管理戸数(21年7月1日現在)

地域別	市営住宅		一般向住宅		特定公共賃借住宅		合計	
	団地	戸	団地	戸	団地	戸	団地	戸
川内	29	1,276	2	4	1	8	32	1,288
樋脇	12	149	3	8	-	-	15	157
入来	15	178	4	5	1	2	20	185
東郷	12	175	7	28	-	-	19	203
祁答院	6	87	21	77	6	43	33	207
里	5	38	6	21	-	-	11	59
上甑	6	51	13	34	-	-	19	85
下甑	15	94	10	24	-	-	25	118
鹿島	3	41	4	13	-	-	7	54
合計	103	2,089	70	214	8	53	181	2,356

(資料:建築住宅課)

■都市公園(H21年3月31日現在)

	数	面積(m ²)
街区公園	27	83,467
近隣公園	5	191,877
地区公園	1	48,383
総合公園	1	110,880
運動公園	1	476,327
合計	35	910,934
行政区域一人当たり公園面積(m ²)	9.01	
市地域総面積に対する割合(%)	0.13	

(資料:建設整備課)

■道路整備状況(H20年4月1日現在)

(単位:m,%)

区 分		実延長	改 良 済		舗 装 済	
			改良済延長	改 良 率	舗装済延長	舗 装 率
国道	国 管 理	26,962	26,962	100.0	26,962	100.0
	県 管 理	29,940	29,940	100.0	29,940	100.0
	国 道 計	56,902	56,902	100.0	56,902	100.0
県道	主要地方道	108,827	104,081	95.6	108,827	100.0
	一般県道	228,596	176,643	77.3	228,596	100.0
	県 道 計	337,423	280,724	83.2	337,423	100.0
市 道		1,527,381	850,990	55.7	1,402,757	91.8

(資料:建設維持課)

■都市計画道路の整備

(単位:m, %)

区分	路線	街路延長	整備済延長	整備率
H17年度	38	54,015	39,780	73.6
H18年度	39	68,075	40,908	60.1
H19年度	39	68,075	41,167	60.5
H20年度	39	68,075	41,759	61.3

(資料:都市計画課)

⑬公共交通機関

■九州新幹線, 肥薩おれんじ鉄道の利用状況(川内駅利用者)

(単位:人)

	H17年	H18年	H19年	H20年
4月	66,287	73,937	74,518	75,248
5月	68,000	76,468	77,726	78,967
6月	64,551	69,037	71,549	73,204
7月	74,331	77,382	80,147	82,588
8月	81,025	84,204	86,511	88,745
9月	67,078	71,611	78,172	76,405
10月	71,837	76,156	78,185	79,435
11月	69,212	74,525	77,158	79,111
12月	74,625	76,101	76,901	80,564
1月	72,536	75,055	76,663	80,821
2月	61,957	64,421	68,193	65,475
3月	73,968	74,342	76,624	75,922
合計	845,407	893,239	922,347	936,485

(資料:JR九州旅客鉄道株)

■肥薩おれんじ鉄道の乗降客数

(単位:人)

駅名	西方	薩摩高城	草道	上川内	川内	合計
H17年度	7,701	4,588	29,835	112,536	114,592	269,252
H18年度	13,640	3,436	34,160	108,842	118,877	278,955
H19年度	16,675	5,142	30,067	111,979	138,975	302,838
H20年度	19,373	4,862	20,593	106,047	137,235	288,110

(資料:肥薩おれんじ鉄道株)

■巡回バス利用状況

(単位:人)

	くるくるバス(川内)		ゆうゆうバス(樋脇)		乗合タクシー (入来)		ゆったりバス(東郷)		祁答院バス	
	利用 人員	1日 平均	利用 人員	1日 平均	利用 人員	1日 平均	利用 人員	1日 平均	利用 人員	1日 平均
H17年度	104,847	287	20,363	69	6,815	23	16,711	56	12,567	43
H18年度	105,907	290	19,286	65	6,867	23	15,451	52	9,015	29
H19年度	100,231	275	19,568	65	6,777	22	13,510	44	7,113	22
H20年度	105,950	291	17,735	59	7,148	24	10,736	36	7,145	22

(資料:商工振興課)

■甌島航路利用者数

(単位:人)

事業年度	第29期 (H16.10～ H17.9)	第30期 (H17.10～ H18.9)	第31期 (H18.10～ H19.9)	第32期 (H19.10～ H20.9)	第33期 (H20.10～ H21.9)
高速船	56,588.5	47,113.5	49,101.5	50,073.0	45,863.0
フェリー	145,935.0	141,714.5	144,554.5	147,290.0	143,497.5
計	202,523.5	188,828.0	193,656.0	197,363.0	189,360.5

※小人は0.5で換算。

(資料:企業・港振興課)